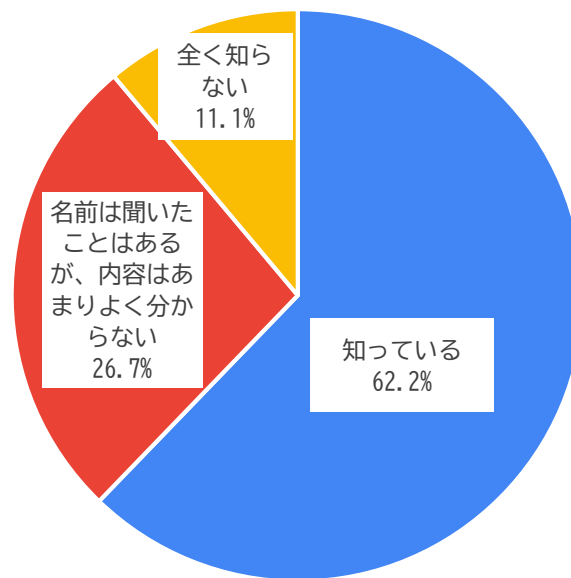


<アンケート調査結果>

問1 貴団体の名前をお書きください。

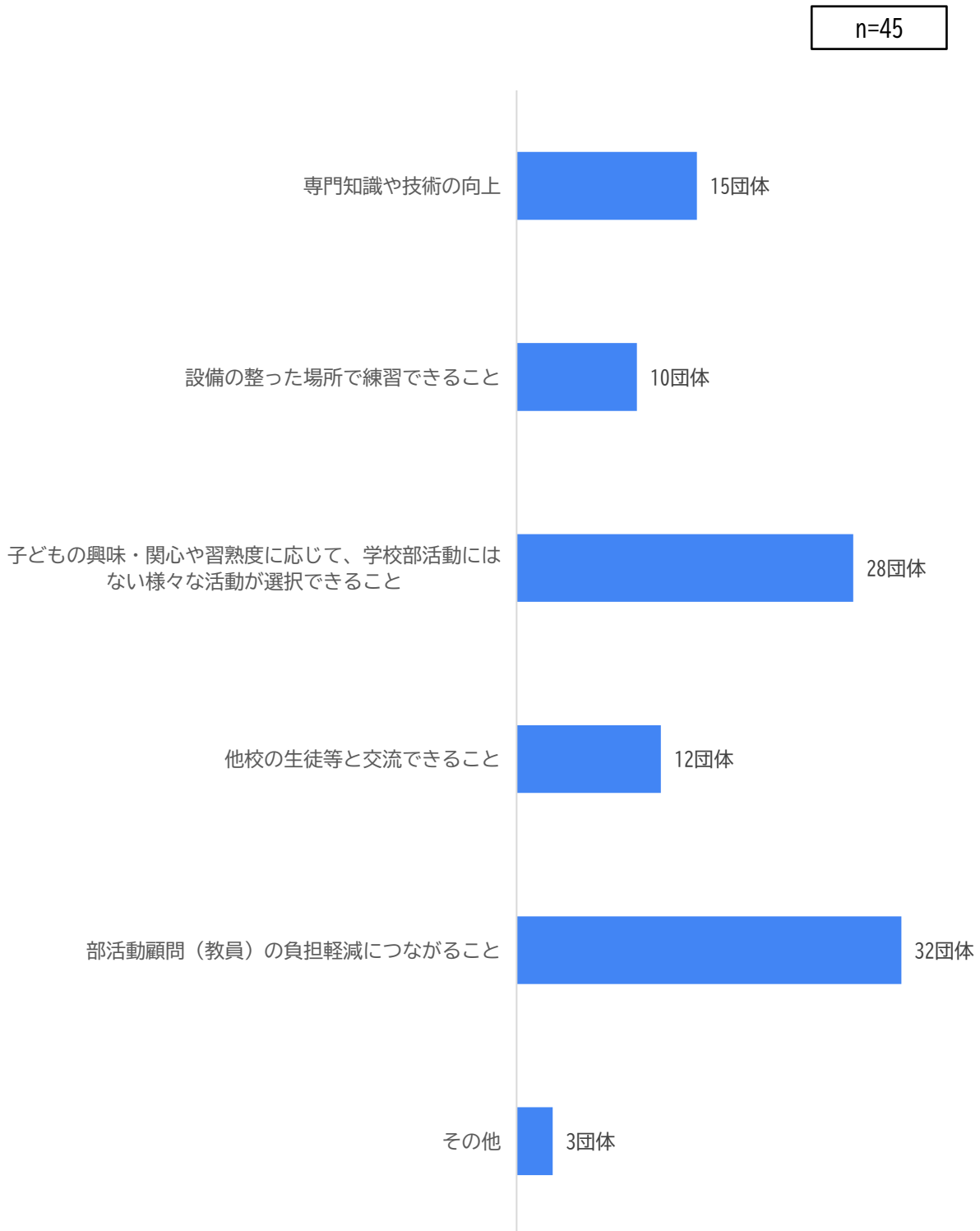
[illegible]

問2 学校部活動の地域移行について、知っていますか。



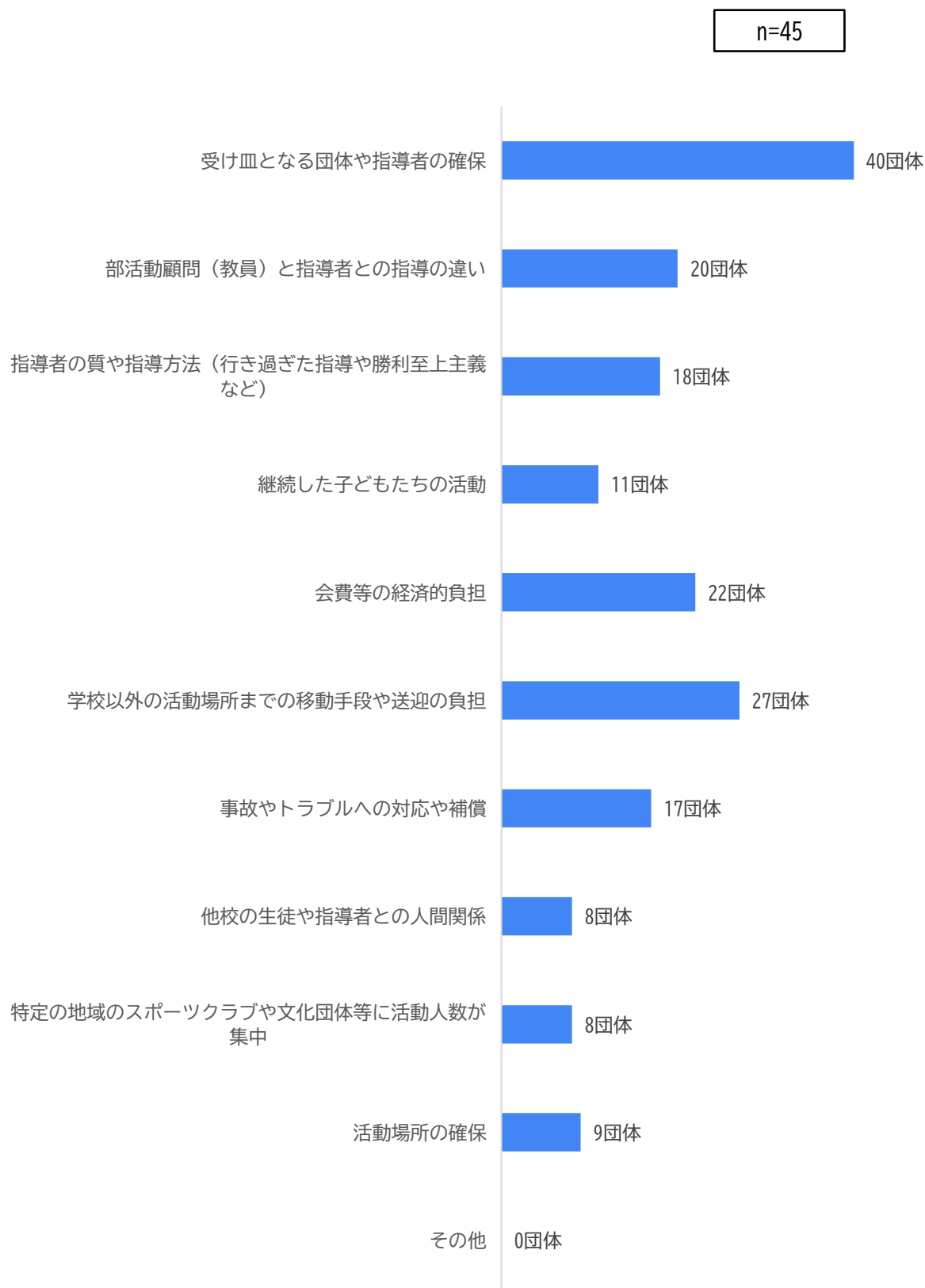
n=45

問3 休日の学校部活動の地域移行において、期待することはありますか。複数あればそれぞれ回答してください。

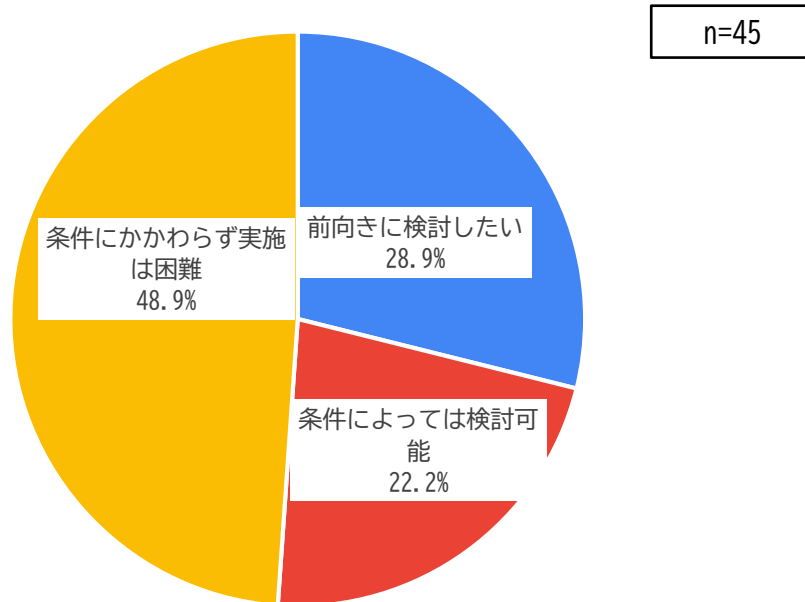


※その他(子供達の親睦を深める、地域住民の協力・応援も期待できそう など)

問4 休日の学校部活動の地域移行について、課題となることは何ですか。複数あればそれぞれ回答してください。



問5 貴団体が地域移行の実施主体となることについて、どのように考えていますか。



問6 その条件とはどのようなことが考えられますか。

(問5で、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)

フラメンコの靴を(ガムテープを張りますが)履いて良い場所でしたら、大丈夫です。

役員会による同意。生徒の人数による指導者の確保。練習場所。

学校から求められる活動か否かの問題。

私一人の判断は出来ません。

練習場所。

弓具の購入や学校と町の協力。

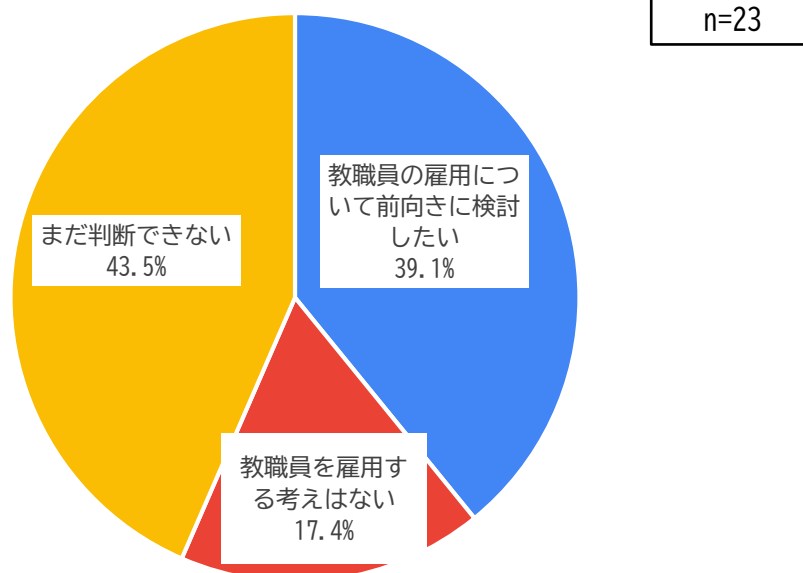
他団体との掛け持をする生徒に対してのルールが定まっていればよい。(当方は掛け持ちを可としているが、他団体がそれを許可しない場合は当団体を退団となってしまう。教育委員会等の枠組みでそのあたりのルール作りをしてほしい。)

保護者の理解等。

希望者がいれば、俳句を希望する生徒の確

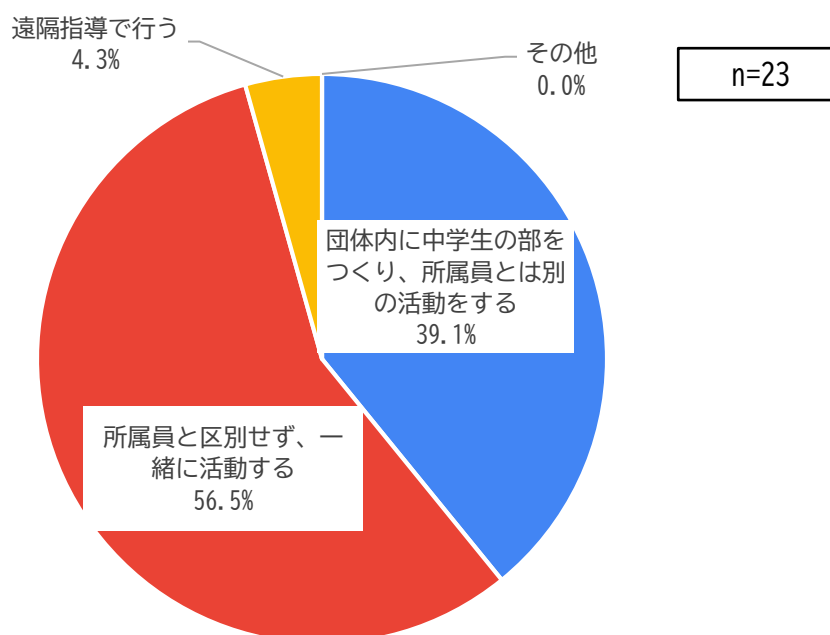
問7 地域の教室・スポーツクラブ等の活動指導者として、兼職兼業制度を活用した教職員を雇用することについてどのように考えますか。

(問5で、「前向きに検討したい」、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)



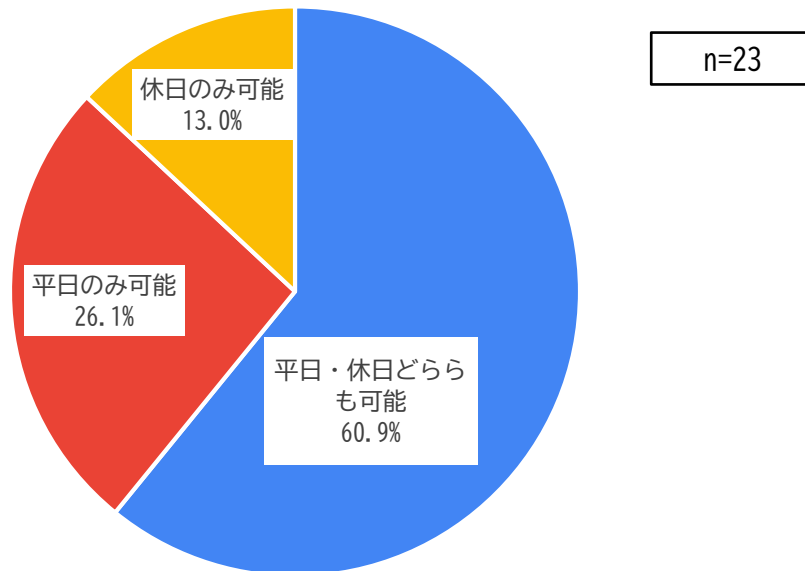
問8 中学生を指導する場合、どのような活動方法が想定されますか。

(問5で、「前向きに検討したい」、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)



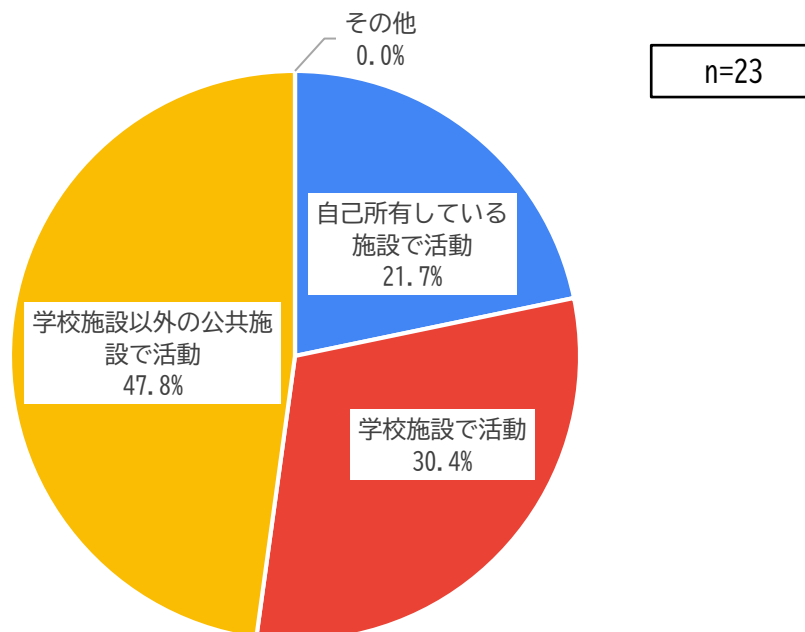
問9 中学生を指導できる活動日はどのように考えていますか。

(問5で、「前向きに検討したい」、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)



問10 中学生を指導する場合の活動場所は、どのように考えていますか。

(問5で、「前向きに検討したい」、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)



問11 その理由を教えてください。

(問5で、「前向きに検討したい」、「条件によっては検討可能」を選択した団体のみ回答)

あくまでも愛好家で組織する団体のため。

定期的な実施は無理です。

部活動の時間帯には、レッスンをしている為。

素人のサークルであって、指導をできる余裕や技術がないから。

登山は難しいと思う。

人数が少ないです。

会員の高齢化。

「実施主体」の意味・定義が不明なためお答えできかねます。

自主運営なので、協会運営・協会会員などの勧誘が困難になり、協会・大会運営などに支障が出ています。

当団体は、会員数の減少や高齢化により、活動及び運営の縮小など課題が多く、新たに実施主体の役割を果たす事は困難である。

実施している様子を想像できず、なんともお答えできません

団員の生涯学習の場でもあり、自分達の活動にも指導者、団員のパートのアンバランス等ここ2、3年で問題が山積している。

小学生主体で行なっている中でも指導者不足なので、中学生を受け入れるなど不可能です

指導者は農家の方々が多く、農繁期に指導することが難しいため。

会の例会が平日の午前中なので、放課後という時間に変更は難しい。

活動時間が夜間であること。

課題が多過ぎます。部活動は生徒指導も兼ねていると思いますので学校との連携は必須です。毎日指導する負担もあります。

現在、会員4人での活動です。年齢も80代3人と70代1人の会です。年2回の展示会に向けて頑張っていますが、いつ解散するかとちょっと心配しているところです。よって実施は困難かと思われます。

会員の多くは就業しており、平日の指導が難しい。その他の会員も高齢化が進んでおり、体力的に厳しい。

問12 部活動の地域移行について、ご意見があればお書きください。

子供たちの気遣いに幅が出来、人間性にゆとりが生まれます。

子供たちの数が減っているから地域移行の方針なのでしょうが、指導者の数や質の問題もそう簡単にクリア出来る事ではないと思います。くれぐれも慎重に進めて頂きたいと思います。

しっかりとした制度の下で運用されるならメリットが多数あると思います。

当団体が部活動に該当するのかが不明である。該当するのであれば、協力は惜しまないが、教員の雇用までは無理(收入的に)と思う。

学校から全て移行するのではなく、部活動に取り組んでいる教師も参加出来るような働き方や協力し合える関係がよいのでは。

指導に関わりたいと考える教員の受け入れを行いたい。

指導者の資格や研修の義務や、それらを取得するための資金の確保の援助が欲しい。指導者の紹介など、町からも積極的な指導者確保をして欲しいです。

冬季間の移動を考えるとまぐバスやきつバスを利用できると良い。

難しいのではないのでしょうか？

協力できる事があればしたいと思うが、現状では、『毎日とか、毎週何曜日に来てください。』と言われても、難しい。
本当に単発的なものだったら、対応もできるかも知れないです。

少子化になりスケート競技人口の減少が著しい。(小学校の統廃合、幕別中央スケート少年団＝幕別小へ解散しました！)など。

NPO法人幕別札幌内スポーツクラブを主体とした各部活動への対応！

十分な人的確保および資金がないと結局のところボランティア精神に頼ることになり、長続きしないし、負担だけがどこかに移行することになる。やはり、組織からしっかりつくり十分な報酬等考えないとなんの解決にもならないと考えます。

先生の負担が大きいのは理解できます。
すでに検討済みかもしれませんが、地域活動となると、子供が地域の施設に移動することになり、交通事故とうの問題も発生することが懸念される。
学校に地域から講師等を迎え入れてはどうなのか？人材センターと連携するとか、退職者や日中でも指導が可能な人に依頼するとかできないか。
このアンケートの回答は、個人の意見です。

町からの金銭的な支援と保護者の協力は必要。

各家庭の経済的な負担が大きくなることを懸念する。
学校なら放課後練習できるが、当団体などは夜の活動となるため塾などとバッティングするケースが多い。
指導者への報酬や遠征費など経済的な理由で団員減少、指導者不足となる恐れがある。
受け皿となる団体への補助を拡大してほしい。

集団でのコミュニケーション能力アップに期待できる。